

学術集会 ご案内

第10回 日本生殖内分泌学会学術集会



会長

塚本 泰司

札幌医科大学医学部
泌尿器科学講座
教授

日本生殖内分泌学会の第10回という記念すべき学術集会をお世話させていただくことになりました。少子高齢化社会を迎え、生殖に関する研究はますます重要なものとなりつつあります。本学会は基礎医学、臨床医学、農学、動物学など生殖に関わる多方面の研究者が集う場であり、今回も多く演題発表、ご参加をいただき、活発な討論・交流の場となることを願っております。

さて、学術集会の内容ですが、招請講演を米国Washington State University, Center for Reproductive BiologyのMichael Skinner教授に“Regulation of ovarian primordial follicle assembly and development: establishing female reproductive potential”（仮題）というタイトルでのご講演をお願いしております。また、シンポジウムとランチョンセミナーを予定しております。その他、多くの一般演題のご応募を期待しております。

日 時：2005年11月3日（木）

場 所：全共連ビル（東京都千代田区平河町2-7-9）

内 容：招請講演、シンポジウム、ワークショップ、一般演題、ランチョンセミナー等を予定しています。

（招請講演）

Michael Skinner (Professor and Chairman, Center for Reproductive Biology, Washington State University, USA)

“Regulation of ovarian primordial follicle assembly and development: establishing female reproductive potential”（仮題）

演題締切：2005年7月31日（木）を予定しています。

抄 録：電子メールでのみの受け付けを予定しています。形式、字数等の詳細は後日ご連絡いたします。

発表方法：今回は一般演題を含めすべてPCでの発表を予定しています。詳細は後日ご連絡いたします。

演題申し込み・問合せ先：

〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目

札幌医科大学医学部泌尿器科学講座

第10回日本生殖内分泌学会学術集会事務局（担当：伊藤直樹，田中俊明）

TEL: 011-611-2111（内線3472），FAX: 011-612-2709

E-mail: nitoh@sapmed.ac.jp